

# 機器リスト

設置場所 (階等)	機器番号	機器名称	数量	高圧ガス保安法			労働安全衛生法					消防法		その他	流体名 又は 内容物品名	内容積 (m3)	型式	仕様・ 寸法(mm)・能力等	肉厚(板厚) (mm)		材質	圧力 (MPaG)		温度 (°C)		計装関係 (温度計 (圧力計) (液面計)	安全装置 通気管	確認欄 ※				備考		
				ガス 設備	高圧ガス 特定 設備	認定 品 その他	耐 震 設 計	一 圧	二 圧	ボ イ ラ ー	化 学 設 備 ( <small>特別化学 設備を除く</small> )	特 殊 化 学 設 備	其 他						危 険 物	2 0 号 タ ン ク		使 用 肉 厚 ( <small>板厚</small> )	必 要 肉 厚 ( <small>板厚</small> )	最 大 常 用 圧 力 ( <small>圧力</small> )	常 用 設 計 圧 力 ( <small>圧力</small> )			最 高 使 用 温 度	常 用 設 計 温 度 ( <small>温度</small> )	平 面 図	フ ロ ー シ ー ト		製 作 図	水 圧 ( <small>張</small> ) 検 査
屋外 1F	V-01	精留塔	1	○											水素、炭化水素 ガス、ナフサ (第4類第1石油類)	82.6	縦型円筒	3,000×20,000 保温有り	11~17	10~15	SPV235-SR /SUS410S	1.04	0.83~ 0.89 (1.08)	220	130~ 197 (220)	TRC×1 PRC×1 LG×2	△SV×1							
ストラク チャー 2F	E-01	熱交換器	1	○											水素、炭化水素 ガス、ナフサ (第4類第1石油類)	3.38	横置き型	1,150×4,500 保温有り	23	20	SPV315	3.776	3.332 (3.776 /FV)	255	190 (255)	-	-							
				○													ナフサ 第4類第1石油 類(非)	2.59	多管式	19×4,500	1.65	1.0	SUS321TB- SC	3.319	2.678 (3.319 /FV)	295	230 (295)	-	-					
ポンプ室 1F	P-01	ポンプ	1												ナフサ 第4類第1石油 類(非)	-	遠心式 密閉式	197m3/h 4POLE 12kW d2G4	-	-	SCPH	2.25	0.961	60	38	PG×1 △TI×1	-							
屋外 地上	P-02	ポンプ	1												潤滑油 第4類第4石油 類(非)	-	遠心式 密閉式	3.8m3/h 4POLE 15kW	-	-	SCS14	1.619	1.115	130	120	PG×1 TI×1	-							

機器図面を添付しない場合は、  
“図面省略”と記入する。

※印の欄は記入しない。

口径・圧力等について記入の必要のある場合は記入する。

--- 連結配管、連結機器にある場合は“△”を付す。

--- 特定設備(高圧ガス保安法)については、設計圧力・温度を“( )カッコ”内に記入する。

--- 胴及び鏡板を有するものは個々に記入する。

1. ポンプ・圧縮機については吐出量及び吐出圧力(又は揚程)を記入する。  
また、電力駆動の場合は、電動機出力も併せて記入する。
2. 電気機器については防爆性能についても記入する。
3. 塔、槽類、熱交換器・加熱炉類は保温保冷の有無を記入する。

--- 消防法上の危険物に該当する場合は類品名を記入する。

--- 熱交換器、ジャケット付の機器については、2段(上段:シェル、下段:チューブ)に分けて記入する。

付記) 消防法、労働安全衛生法に係る申請のうち防爆構造電気機器について、下記項目を当リスト中に記載した場合、機器図面を省略することができる。

項目	記載例
品名	3相かご型誘導モータ(屋内用)
型式名称	RH-300型
防爆構造の種類	耐圧防爆構造(d)
対象ガス又は蒸気の発火度及び爆発等級	2G4
定格	450V 12kW 50/60Hz
型式検定合格番号	第〇〇〇号